

# 昭和初期の不況 克服への努力が 農業教育の礎に

**昭**

和初期の経済不況は、農産物価格の下落など農村に甚大な被害を与えました。農林省の

経済更生部は打開策として、農家の自奮自励を基本とした農場中心の実習訓練、農民精神の陶冶を行う修練農場の設置を決定しました。

昭和九年、「福島県立修練農場」

の設置が決定、西白河郡中畑村の陣場が農場用地として確保され、昭和十年三月二十四日に盛大な開場式が行われました。農場では作物栽培の研究も盛んに行われ、夜には精神修養の時間もあり、農民魂の錬成が図られました。

その後は戦争の拡大に伴い、昭

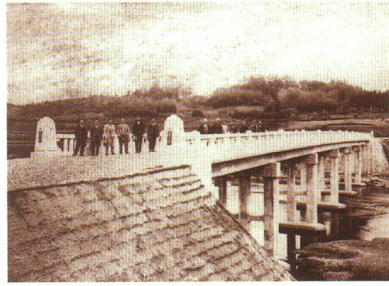


恩賜郷倉  
昭和5年頃から農村恐慌に備えて各地につくられた

## The History of Yabuki Town



西白河郡連合青年団陸上競技会で優勝



昭和5年、明新橋が完成



昭和初期、テニス大会で優勝

### 昭和元年⇩昭和十四年

- ▼昭和元年
  - ◆十二月◇大正天皇崩御◇大正から昭和に改元
- ▼昭和二年
  - ◆四月◇矢吹合同運送(株)発足◇五月◇矢吹町処女会を女子青年団と改称◇白河商業学校開校
- ▼昭和三年
  - ◆二月◇第1回普通選挙◇三神郵便局取扱所開設◇四月◇矢吹銀行駅前通り角に鉄筋コンクリート建竣工◇中畑村処女会を女子青年団と改称◇五月◇矢吹少年赤十字団誕生◇九月◇東京朝日新聞社が県南訪問飛行を行い矢吹原に着陸し一般に観覧させた◇十月◇「矢吹教育時報」発刊
- ▼昭和四年
  - ◆四月◇中畑小学校講堂新築◇校舎増築◇十月◇世界恐慌始まる◇乗合自動車白河・棚倉・須賀川、上小屋方面行が2時間毎に走った
- ▼昭和五年
  - ◆四月◇ロンドン軍縮会議調印◇九月◇米価大暴落◇本村・平鉢間の道路、泉橋改修◇補習学校は美業公民学校と改称
- ▼昭和六年
  - ◆三月◇矢吹国営猟区三神・中畑・滑津3村営猟区入猟者及び猟区関係者をもって「矢吹会」を組織、事務所を東京市(日本鉄砲店 内山鉄砲店内)に置き、支所を矢吹町今出屋・筑前屋・古川屋の旅館内に置いた◇九月◇満州事変起る
- ▼昭和七年
  - ◆三月◇満州国建国宣言発表◇四月◇中畑農事実行組合発足◇五月◇5・15事件◇七月◇三神郵便取扱所が三神郵便局となる◇矢吹町が昭和7年度経済更生指定町に指定される
- ▼昭和八年
  - ◆三月◇三陸地方大地震、大津波◇日本は国際連盟脱退通告◇十月◇中畑村滝川橋改修、浅井名池・夏張池・中窪池改修◇三神村が昭和8年度経済更生指定村に指定される